

教育後援会 会報 (新春号)

2026年明けましておめでとうございます。

日頃より会員の皆様には、教育後援会の運営にご理解と温かいご支援をいただき、誠にありがとうございます。皆様におかれましてはお元気でお過ごしでございましょうか。

今回は新しく選出されました教育後援会会長、および本学学長の挨拶を兼ねた新春号です。また、第54回社大祭の様子や学生支援課のご案内もいたします。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



教育後援会会長 安楽 真由美

明けましておめでとうございます。

新しい年の始まりを皆様はどのように迎えられましたでしょうか。

日頃より教育後援会の活動に御理解と御協力をいただいている皆様に感謝申し上げます。

さて、社大のホームページ「創立80周年記念特設サイト」を拝見しますと、福祉のリーダーを養成するという社会的使命をもった社大であることが周知されていて、将来の発展と躍進を期待し理解を深めることができます。

在学生・卒業生たちが、学業や業務において気づきや学びを得て、経験を自らの実績にしながら、人と社会とつながり携わっておられること。おそらく答えが無いものや、未知のものに対峙しながら、どのような状況であっても判断できる力を持って、俯瞰的な視点で考え方組まれていることが伝わり、私もまた学ぶことができました。

先輩方に続く学生たちがより良い環境で学び、進路へ向かえるよう、大学と連携しながら支える教育後援会の役割は重要なものだと考えています。

今後とも本会活動への御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。



学長 横山 彰

謹賀新年

教育後援会の皆様には、平素より本学学生の修学環境の充実や社大祭をはじめとする諸活動に対し、格別のご支援を賜り、心より感謝申し上げます。皆様の温かいご後援のもと、学生諸君は日々の勉学に励むとともに、サークル活動等にも主体的に取り組み、充実した学生生活を送っております。

本年11月、本学は創立80周年という大きな節目を迎えます。2026年度には、学部において共生社会デザイン学科およびソーシャルワーク学科の新名称のもとで新入生を迎えるとともに、清瀬市三大学合同サマースクールをはじめ、大学間連携や地域連携、農福連携、高大連携など、多様な連携の取り組みをさらに充実させ、学生諸君にとって実り多い学びの機会を提供してまいります。

学生諸君一人ひとりが、本学での学びを通じて自らの価値を高め、より良い方向へと成長を遂げる一年となりますよう、教職員一同、力を尽くしてまいります。つきましては、教育後援会の皆様におかれましては、今後とも末永いご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

末筆ながら、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



令和7年度事業の進捗状況(一部紹介)

(社大祭の様子) ↓



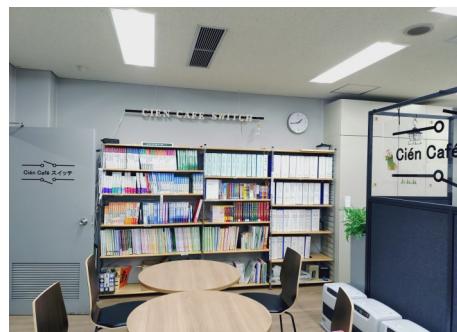
第 54 回 社大祭ポスター



社大祭実行のための援助（実行委員会からのお礼状）10月25日～26日



就職・国試案内（学内掲示板）



Cién Caféスイッチ（学生支援課）



学修環境コーディネーター
(障害学生支援室)



ご来賓の清瀬市長、東村山市長のご挨拶に始まり、市のマスコット達も登場しました。あいにくの小雨模様でしたが、学生達は機転を利かせ、室内企画で大いに盛り上がりました！多くの皆様が来場され、地域に根づいた社大ならではの素敵な二日間でした。

■教育後援会事務局からのお知らせ

本学は令和8年に創立80周年を迎えます。教育後援会としましても、今後も大学に必要な教育事業の充実・強化及び発展と、会員相互の親睦・交流を図って参ります。皆様のご理解とご協力、ご入会のお力添えをよろしくお願い申し上げます。